

2024年9月11日

各 位

株式会社三井住友銀行

大阪ガス株式会社との「トランジション・リンク・ローン」の締結について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕/以下、「三井住友銀行」）は、大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆/以下、「大阪ガス」）と、同社が策定した「Daigas グループ グリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）に基づくトランジション・リンク・ローン（以下、「本ローン」）を締結いたしました。

トランジション・ファイナンスは、パリ協定が目指すカーボンニュートラルの実現に向け、長期的な移行戦略に則った温室効果ガス削減に取り組んでいる企業を支援することを目的としたファイナンスの枠組であり、日本政府の 2050 年カーボンニュートラル宣言の実現に向けた具体的な取組の一つとしても位置付けられています。さらに、本ローンは借り手の移行戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、脱炭素社会の構築をリードする企業の取組を金融面から支援することを目指すものです。

Daigas グループでは、「Daigas グループ カーボンニュートラルビジョン」、「Daigas グループ エネルギー・トランジション 2030」を策定し、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、エネルギーの安定供給・保安の確保と、エネルギーのカーボンニュートラル化の両立を目指した取り組みを進めています。また、2024 年 3 月に発表した「Daigas グループ中期経営計画 2026」においては、2024 年度から 2026 年度の 3 年間で、安定供給の使命とトランジション期への貢献に取り組むとともに、カーボンニュートラル社会実現への動きが加速する 2030 年に向けた基盤構築を両輪で進めていく期間と位置付けています。同社は、こうした取組を推進する資金調達の枠組みとして本フレームワークを策定しており、本ローンでは本フレームワークに基づき、達成への動機付けとして、SPT の達成状況に応じて金利条件が連動する貸出条件を設定しています。

なお、本フレームワークは、国際資本市場協会「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック（2023 年版）」、金融庁・経済産業省・環境省「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」、LMA (Loan Market Association)、LSTA (Loan Syndications and Trading Association) 及び APLMA (Asia Pacific Loan Market Association) にて策定された「グリーンローン原則（2023 年版）」及び「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2023 年版）」等に適合する旨の第三者評価を、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より取得しています。

【本ローンの概要】

実行日	2024 年 9 月 11 日
契約金額	100 億円
契約期間	96 カ月
貸付人	三井住友銀行
KPI	Daigas グループの国内サプライチェーンにおける CO2 排出量 (Scope1・2・3)
SPT	2030 年度：500 万トン削減 (2017 年度比)

三井住友銀行では、今後もお客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

(参考)

大阪ガス株式会社 ホームページ :

<https://www.daigasgroup.com/sustainability/>をご参照下さい。

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社によるセカンド・パーティ・オピニオンの詳細 :

https://webmagazine.dnv.co.jp/sus_finance_list.htmlをご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL : 03-4333-6967

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。